

2021年(令和3年)科学技術研究調査結果

総務省統計局では、我が国における科学技術に関する研究活動の状態を調査し、科学技術振興に必要な基礎資料を得ることを目的として、科学技術研究調査を毎年実施しています。
この度、本年5月に実施した調査の結果を取りまとめましたので、公表します。

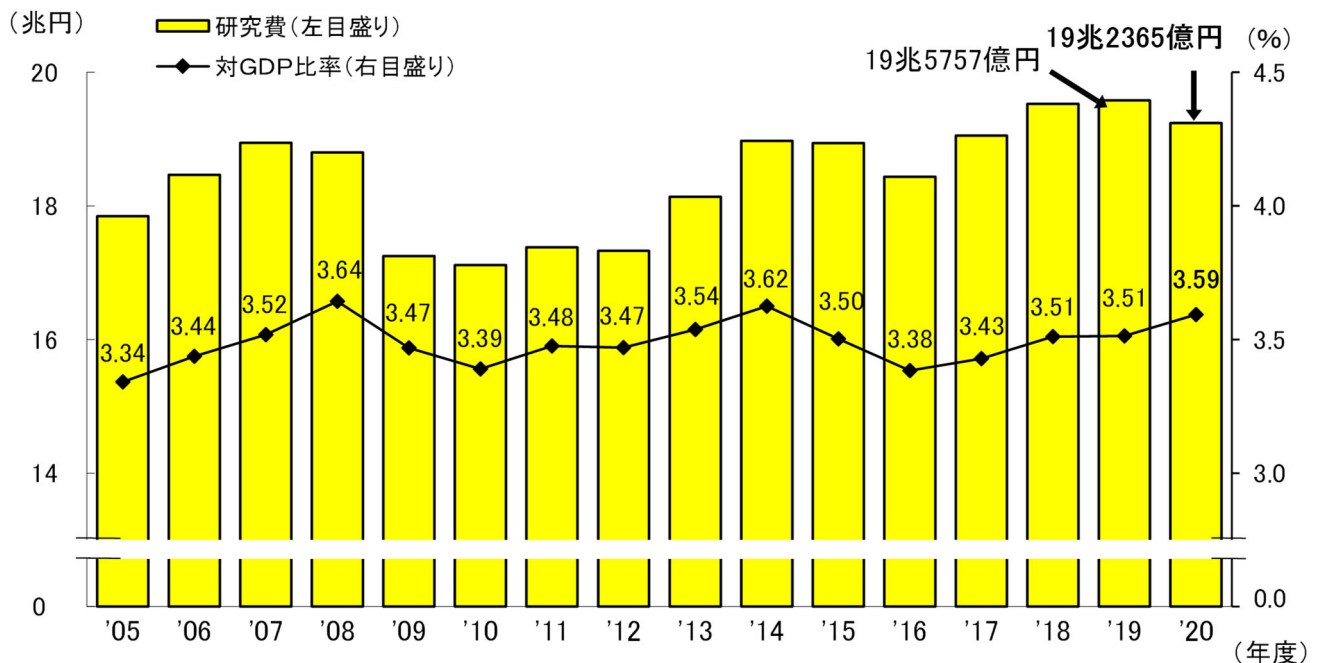
科学技術研究費の動向

○2020年度の科学技術研究費の総額は、19兆2365億円(対前年度比1.7%減)で、4年ぶりの減少

○国内総生産(GDP)に対する研究費の比率は、3.59%と前年度に比べ0.08ポイント上昇

○2020年度の研究費を研究主体別にみると、企業が13兆8608億円(研究費全体に占める割合72.1%)、大学等が3兆6760億円(同19.1%)、非営利団体・公的機関が1兆6997億円(同8.8%)

図1 研究費及び対GDP比率の推移



注) 対GDP比率は、内閣府「2020年度(令和2年度)国民経済計算年次推計」(2021年12月8日公表)を用いて算出

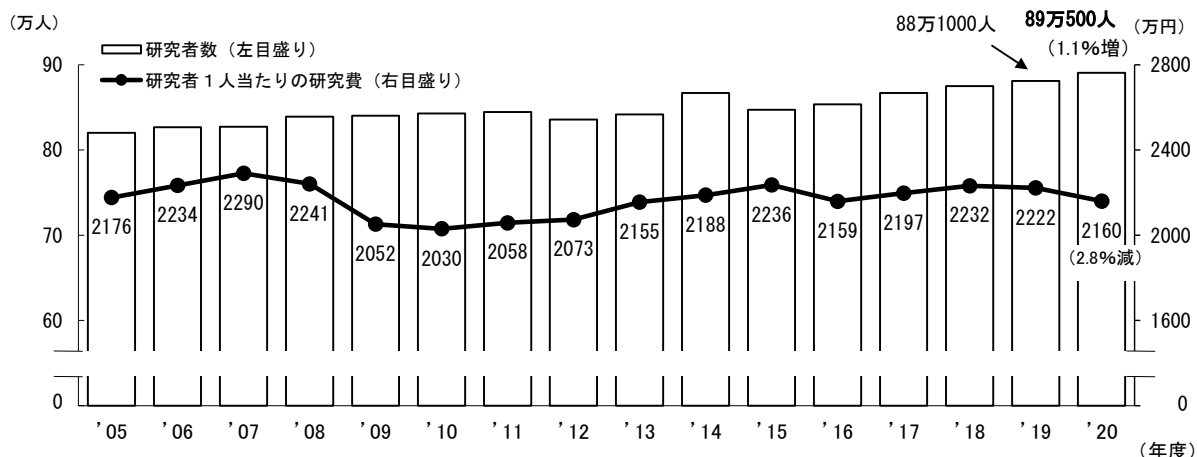
研究者数の動向

○2021年3月31日現在の研究者数は、89万500人(対前年度比1.1%増)で、5年連続で増加し、過去最多

○研究者1人当たりの研究費は、2160万円(対前年度比2.8%減)で、2年連続の減少

○女性研究者数(実数)は、16万6300人(対前年度比4.6%増)で過去最多、研究者全体に占める割合は17.5%(前年度に比べ0.6ポイント上昇)と過去最高

図2-1 研究者数及び研究者一人当たりの研究費の推移

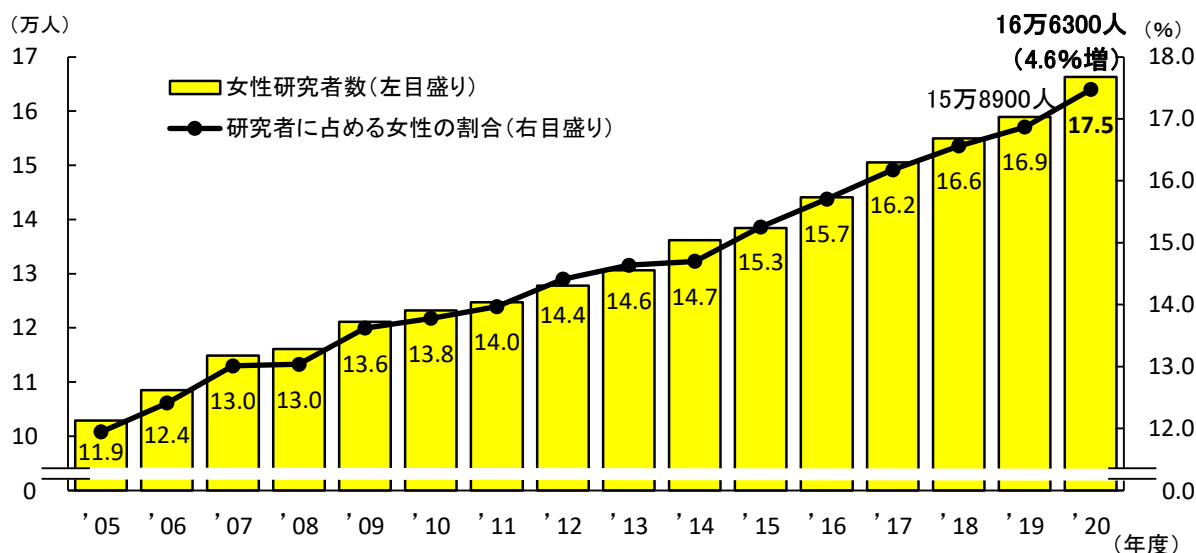


注1)「企業」及び「非営利団体・公的機関」の研究者については、実際に研究関係業務に従事した割合であん分して算出した人数とし、「大学等」の研究者は、実数を計上

注2)研究者数は各年度末現在の値

注3)研究者1人当たりの研究費は、各年度末現在の研究者数(注1のとおり計上した人数)で、当該年度の研究費を除いた値

図2-2 女性研究者数(実数)及び女性の割合の推移



注1)研究関係業務に従事した割合であん分しない実数で計算

注2)女性研究者数(実数)は各年度末現在の値

<問合せ先>



総務省統計局

統計調査部経済統計課科学技術研究調査係

担当：松本課長補佐，早川係長

電話：03(5273)1169(直通)

e-mail：e-kagaku@soumu.go.jp